

4. 小型動力消防ポンプ購入仕様書

神栖市

第1章. 目的

この仕様書は神栖市が令和4年度に購入する小型動力消防ポンプについて必要な事項を定めることを目的とする。

第2章. 概要

- 1 小型動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に合致していること。
- 2 小型動力消防ポンプはISO9001・14001の認証工場製品であること。

第3章. 提出書類

- 1 小型動力消防ポンプ納入時に次に掲げる書類を提出すること。
 - (1) 取扱説明書
 - (2) 簡易取扱説明書
 - (3) 消防ポンプ性能試験成績書
 - (4) 検査合格書の写し
 - (5) 材料承認届

第4章. 仕様

＜神栖市消防団分 小型動力消防ポンプ＞

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 規 格 | (1) 日本消防検定協会の受託試験合格品であること。
(2) B-3級 とする。 |
| 2 | エンジン | (1) 2気筒水冷2サイクルガソリン式とする。
(2) 総排気量617mL以上とする。
(3) 出力30kw以上とする。
(4) 分離給油方式とする。
(5) インジェクション方式又はキャブレター方式とする。
(6) セルスターター式, リコイルスターター式始動方式とする。 |
| 3 | ポンプ | (1) 1段タービンポンプとする。 |
| 4 | 真空ポンプ | (1) オイル排出による環境負担を低減するオイルレス真空ポンプとする。 |
| 5 | 自動吸水機能 | (1) 自動／手動の切替スイッチが付いた構造とし, エンジンを始動するだけで, スピード吸水ができ, 吸水できない時にはエンジンが自動停止すること。 |
| 6 | 放水弁 | (1) クイックバルブ式または, オプティバルブ式とする。 |
| 7 | 計器類 | (1) 夜間の視認性を向上させたランプ内蔵型圧力連成計を使用すること。 |

- | | | | |
|----|------|-----|--|
| 8 | 保安装置 | (1) | 空運転や冷却水不足によるエンジンの異常加熱を未然に防ぐ構造とすること。 |
| 9 | 環境性能 | (1) | 密封式で電解液補充の必要がない、バッテリーを使用すること。 |
| | | (2) | ポンプに常時接続したままで保管できる、自動充電器を装備すること。 |
| | | (3) | 低騒音及び低排煙に考慮した構造とすること。 |
| 10 | 取り付け | (1) | 積載車部分の台座を現行から新品に交換し、ポンプを取り付けられるよう調整する。 |
| 11 | その他 | (1) | 視認しやすい位置に反射材を使用した「神栖市消防団」及び「第〇〇分団」と文字を表示すること。(表示位置・字体・サイズ等については当市担当者と協議) |
| 12 | 発注台数 | | 3台 |
| 13 | 納品場所 | | 神栖市消防団消防機庫
各分団の機庫にて台座の交換及び可搬ポンプの納品を行う。
・第15分団消防機庫（田畑378）
・第25分団消防機庫（知手4198-1）
・第27分団消防機庫（横瀬791-14、-90） |

第5章. 納入期日

契約締結の翌日から令和5年3月10日（金）まで

第6章. アフターケア及びメンテナンス

納入後に、分団員への操作説明を行うこと。また毎年、無償のポンプ点検を行いつつ、分団員らへの操作及びケアの周知を徹底すること。

なお、開催日時、開催場所は、当市担当者と十分な協議の上決定すること。

メンテナンスについては、長期間にわたり適切かつ迅速に対応できる体制が整備されていること。

第7章. 附則

- (1) 受注者は、本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合には、当市担当者に連絡の協議の上承認または指示を受けるものとする。
- (2) それぞれの小型動力消防ポンプ納品時には、オイル及び燃料タンクに、燃料油脂類を満量に充填した状態で納品すること。